内　　科　　学

1　担当教員名

【 研 究 指 導 教 授 】　教授　　神　谷　英　紀
【 科 目 担 当 者 】

2　教育目標

（1）　ねらい

学生は，糖尿病および糖尿病性合併症の成因および病態を理解し，新たな治療法の創出に向けた研究手技を修得し，糖尿病の臨床医としてのみならず研究者として次代の糖尿病学を担う人材となりうる能力を身につける。

（2）　学修の到達目標

① 学生は糖質・脂質・蛋白質代謝の意義を説明できる。
② 学生はインスリンの分泌・作用メカニズムを説明できる。
③ 学生は各種糖尿病治療薬の作用メカニズムを説明できる。
④ 学生は糖尿病合併症の成因を説明できる。
⑤ 学生は研究計画を立案し，実施できる。

3　授業内容

【　講　義　】	糖尿病診療の基盤となる知識の習得を目指し，糖尿病の病態・診断・薬物療法および糖尿病性合併症の病態・診断・治療に関する詳細を講義する。同時に，研究マインドの涵養に繋がるべく，糖尿病に関する様々な基礎的および臨床的最新研究について概説する。
【　演　習　】	講義から習得した知識をもとに様々な症例を経験し，臨床データの収集と解析および学会発表を通じ，研究課題を創出するとともに研究計画を構築する。同時に，研究の遂行に必要な研究手技を習得する。
【実験研究】	講義および演習によって構築された研究計画を遂行し，糖尿病および糖尿病合併症の新たな治療法の確立に繋げる。

4　成績評価の方法・基準

糖尿病の病態・診断・薬物療法および糖尿病性合併症の病態・診断・治療に関しては，レポートおよび症例検討会でのプレゼンテーションをもとに評価し，研究に関しては研究に取り組む日々の姿勢と定期的に開催する研究発表および研究成果をもとに評価する。糖尿病の臨床医としてのみならず研究者として次代の糖尿病学を担う人材となり得たか否かを評価の基準とする。

5　教科書・参考図書

必要に応じて配布する資料および当該領域の学術論文，実験手技のマニュアルに関する各種出版物

6　準備学習（予習，復習等）及び必要な時間

事前に教科書および参考資料に目を通しておく。1週間に7時間程度の予習・復習が望ましい。

7　課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

糖尿病学に関する論文作成を通して糖尿病学分野での高度な知識と論理的思考を伴う研究実践力，特に専門領域での様々な課題に対応できる実践力を修得できる。

8　課題（試験・レポート等）に対するフィードバック方法

レポートの内容について，個別に指導する。

9　履修上の留意点

常に前向きで，新たな治療法を創出するという気概を持つこと。

10　オフィスアワー

職　名	氏　名	曜日	時 間 帯	場　　所	連絡先
教授	神 谷 英 紀	月	16:30～17:30	C棟5階教授室	内線 22354
		火	10:00～12:00		
		木	14:00～15:00		